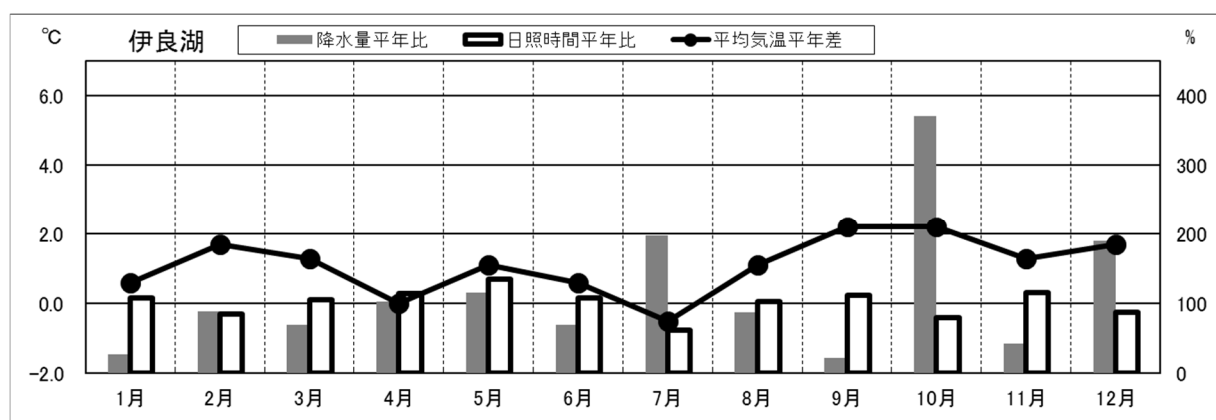
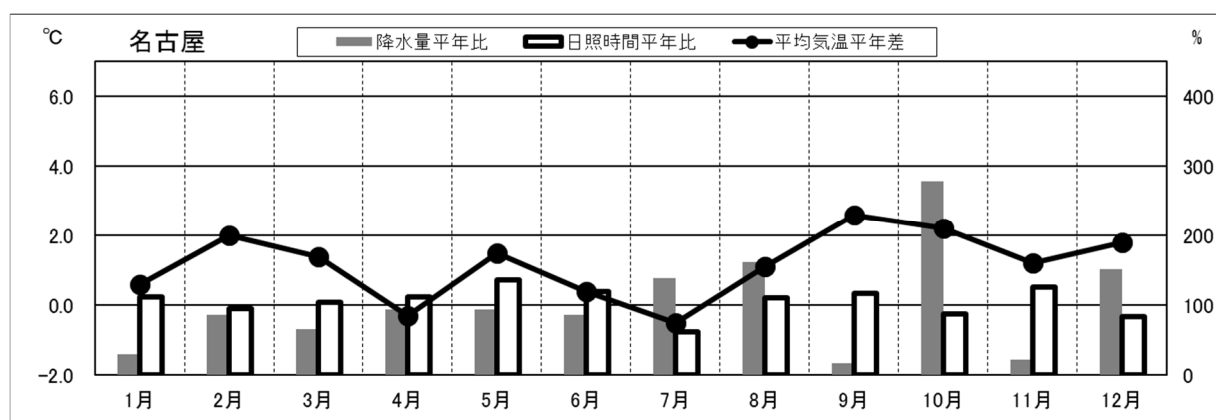


2019年（平成31年・令和元年）の愛知県の天候

令和2年1月22日
名古屋地方気象台

【天候の特徴】

- 年平均気温**は、名古屋が17.0℃、伊良湖が17.1℃で、共に「かなり高い」となりました。名古屋では1890年の統計開始以降で2016年以来の高い方からの第1位タイとなりました。名古屋の月平均気温は、7月は梅雨前線の影響で平年より低くなりましたが、その他は暖かい空気に覆われやすく概ね高温となりました。
- 年降水量**は、名古屋が1555.5mmで「平年並」、伊良湖が1852.0mmで「多い」となりました。名古屋の月降水量は7月から8月にかけては前線や台風等の影響で多くなり、10月は低気圧や台風等の影響でかなり多くなりました。
- 年間日照時間**は、名古屋が2208.7時間で「多い」、伊良湖が2234.5時間で「平年並」となりました。名古屋の月間日照時間は、5月と11月は高気圧に覆われて晴れた日が多くなったため、かなり多くなりました。一方、12月は冬型の気圧配置となった日が少なく、この時期としては低気圧や前線が日本付近を通過することが多かったため、天気は数日の周期で変わり、かなり少なくなりました。



名古屋、伊良湖の月平均気温・月降水量・月間日照時間の平年差・比の推移

○東海地方の**梅雨入り**は平年並、**梅雨明け**は遅くなりました。

梅雨入りは6月7日ごろで平年の6月8日ごろとほぼ同じ平年並、梅雨明けは7月24日ごろで平年の7月21日ごろより遅くなりました。

○**台風**の発生数は29個で平年値（25.6個）を上回りました。

東海地方に接近した台風は5個（平年の接近数：3.3個）でした。このうち、台風第19号は大型で強い勢力のまま伊豆半島に上陸したため、愛知県内では、暴風・高波・大雨となった所がありました。

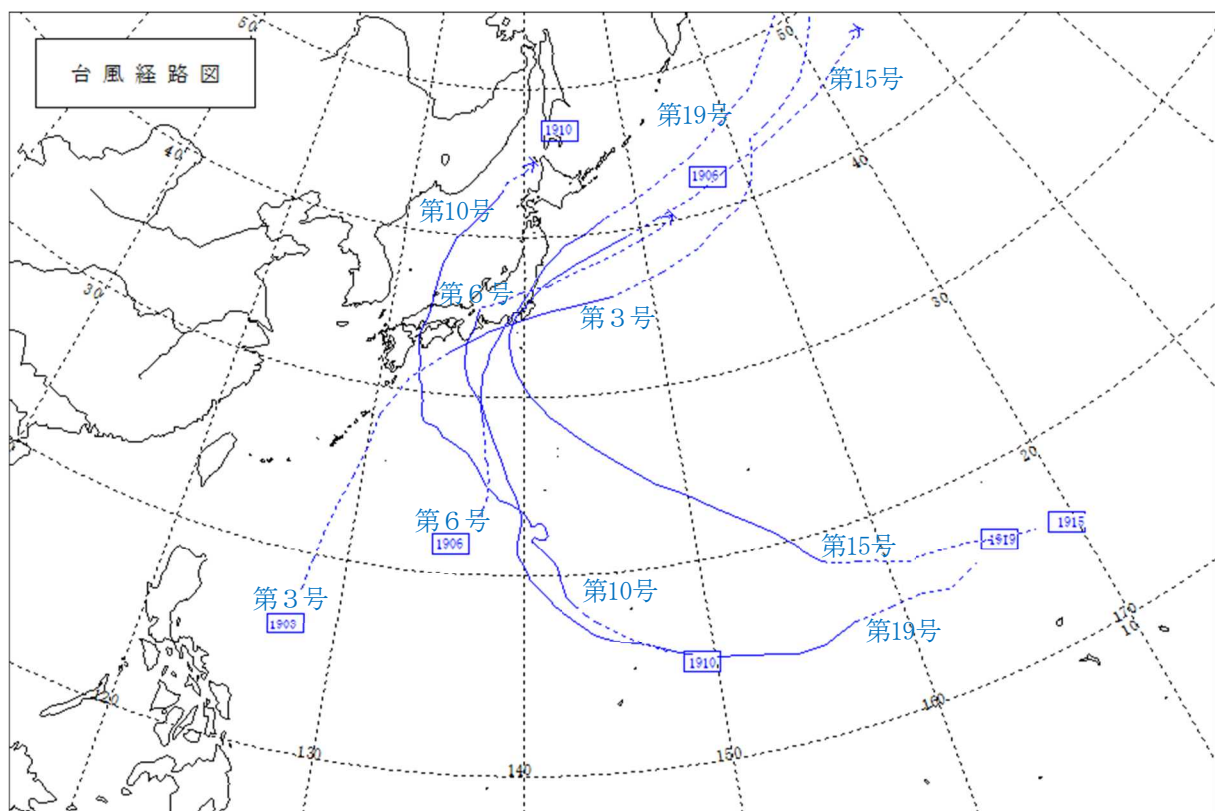
【2019年（平成31年・令和元年）台風発生数・上陸数及び東海地方への接近数】

	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	年
今年	発生数	1	1	0	0	0	1	4	5	6	4	6	1	29
	上陸数	0	0	0	0	0	0	1	2	1	1	0	0	5
	東海接近数	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	0	0	5
昨年	発生数	1	1	1	0	0	4	5	9	4	1	3	0	29
	上陸数	0	0	0	0	0	0	1	2	2	0	0	0	5
	東海接近数	0	0	0	0	0	0	1	2	2	1	0	0	5
平年値	発生数	0.3	0.1	0.3	0.6	1.1	1.7	3.6	5.9	4.8	3.6	2.3	1.2	25.6
	上陸数	-	-	-	-	0.0	0.2	0.5	0.9	0.8	0.2	0.0	-	2.7
	東海接近数	-	-	-	-	0.0	0.2	0.5	1.0	1.0	0.5	0.0	-	3.3

※東海地方に接近した台風：中心が東海地方のいずれかの気象官署及び特別地域気象観測所（富士山を含めた15地点）から300km以内に入った台風

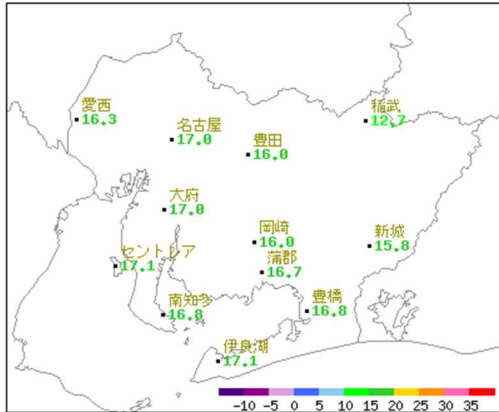
接近は2か月以上にまたがる場合があります、各月の接近数の合計と年間の接近数とは必ずしも一致しません。

速報値であり、後日値が変わる可能性があります。



東海地方に接近した台風経路図（台風第3号、第6号、第10号、第15号、第19号）
（実線は台風の期間、点線は熱帯低気圧または温帯低気圧の期間）

アメダス年別値 2019年 平均気温(℃)

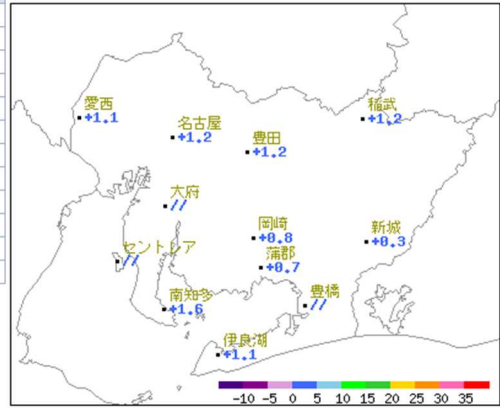


2019年の年平均気温分布図 (℃)

地点名	実況値	平年値	平年差
愛西	16.3	15.2	+1.1
稲武	12.7	11.5	+1.2
名古屋	17.0	15.8	+1.2
豊田	16.0	14.8	+1.2
大府	17.0	//	//
岡崎	16.0	15.2	+0.8
新城	15.8	15.5	+0.3
セントレア	17.1	//	//
蒲郡	16.7	16.0	+0.7
南知多	16.8	15.2	+1.6
豊橋	16.8	//	//
伊良湖	17.1	16.0	+1.1

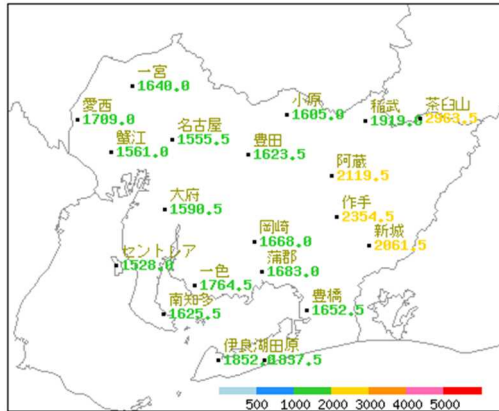
記号	統計区分
D	正常値
—	現象なし
D)	準正常値
D]	資料不足値
X	欠測
//	平年値なし

アメダス年別値 2019年 平均気温平年差(色-階級-値-℃)



2019年の年平均気温平年差分布図 (℃)

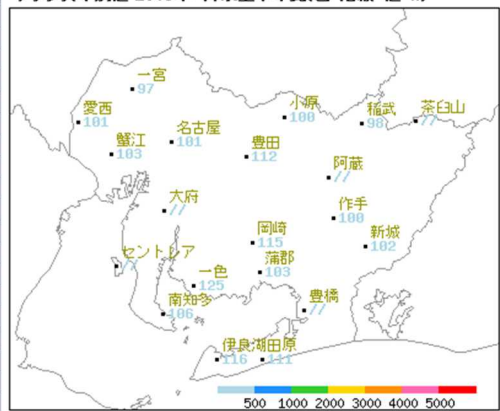
アメダス年別値 2019年 降水量(mm)



2019年の年降水量分布図

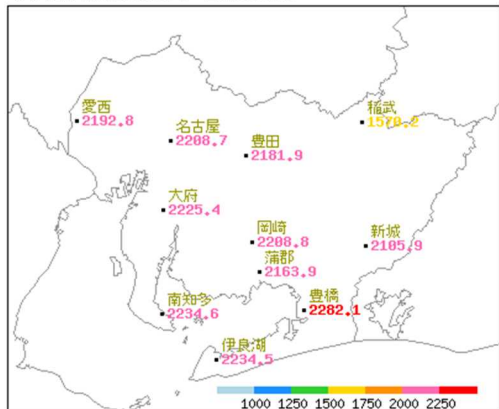
地点名	実況値	平年値	平年比(%)
一宮	1640.0	1686.4	97
愛西	1709.0	1686.3	101
小原	1605.0	1612.3	100
稲武	1919.0	1964.0	98
茶臼山	2963.5	//	//
蟹江	1561.0	1515.1	103
名古屋	1555.5	1535.3	101
豊田	1623.5	1451.4	112
阿蔵	2119.5	//	//
大府	1590.5	//	//
岡崎	1668.0	1452.0	115
作手	2354.5	2348.3	100
新城	2061.5	2021.8	102
セントレア	1528.0	//	//
一色	1764.5	1409.9	125
蒲郡	1683.0	1630.6	103
南知多	1625.5	1536.8	106
豊橋	1652.5	//	//
伊良湖	1852.0	1602.6	116
田原	1837.5	1655.7	111

アメダス年別値 2019年 降水量平年比(色-階級-値-%)



2019年の年降水量平年比分布図 (%)

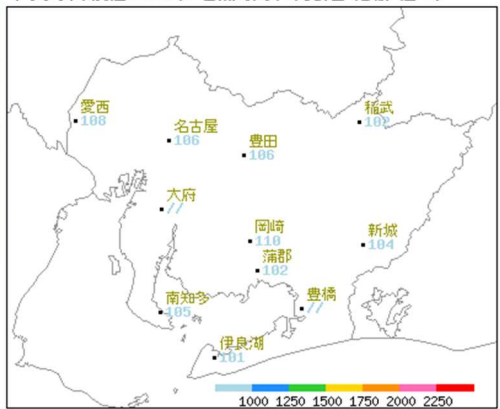
アメダス年別値 2019年 日照時間(h)



2019年の年間日照時間分布図 (h)

地点名	実況値	平年値	平年比(%)
愛西	2192.8	2037.1	108
稲武	1570.2	1534.1	102
名古屋	2208.7	2091.6	106
豊田	2181.9	2056.2	106
大府	2225.4	//	//
岡崎	2208.8	2002.7	110
新城	2105.9	2031.4	104
蒲郡	2163.9	2125.6	102
南知多	2234.6	2121.7	105
豊橋	2282.1	//	//
伊良湖	2234.5	2202.0	101

アメダス年別値 2019年 日照時間平年比(色-階級-値-%)



2019年の年日照時間平年比分布図 (%)

【季節別の概況】

○冬（前年12月～2月）

天気は数日の周期で変わり、低気圧や前線などの影響で、この時期としては曇りや雨の日が多くなりました。また、冬型の気圧配置となっても一時的であったため、暖かい空気に覆われて気温の高い日が多くなりました。

名古屋の3か月の平均気温は「かなり高い」、降水量は「平年並」、日照時間は「平年並」となりました。

○春（3月～5月）

天気は数日の周期で変わりましたが、高気圧に覆われて晴れた日が多くなりました。一方で、5月には前線や上空の寒気の影響で雨や雷雨となった日がありました。また、暖かい空気の影響で気温が高くなりましたが、4月は寒気が流入して気温が低くなった時期もあり気温の変動が大きくなりました。

名古屋の3か月の平均気温は「高い」、降水量は「少ない」、日照時間は「かなり多い」となりました。

○夏（6月～8月）

6月は太平洋高気圧の北への張り出しが弱く本州付近は梅雨前線の影響を受けにくかったため、平年と比べて晴れた日が多くなった一方、気圧の谷がたびたび通過したため天気は数日の周期で変化し、大雨や雷雨となった日がありました。7月は日本付近に梅雨前線が停滞したため、曇りや雨の日が多くなり、梅雨前線の活動が活発となって大雨となった日がありました。8月は太平洋高気圧が本州付近に張り出したため、晴れた日が多くなりましたが、午後は大気の状態が不安定となり、大雨となった日があったほか、8月中旬は台風第10号の影響で大荒れの天気となった日がありました。

名古屋の3か月の平均気温は「平年並」、降水量は「多い」、日照時間は「平年並」となりました。

○秋（9月～11月）

9月と11月は高気圧に覆われて晴れた日が多くなりました。このため暖かい空気に覆われて気温がかなり高くなりました。一方、10月中旬から下旬は低気圧や台風第19号等の影響で曇りや雨の日が多くなり、大雨となった日がありました。

名古屋の3か月の平均気温は「かなり高い」、降水量は「平年並」、日照時間は「多い」となりました。

○12月

冬型の気圧配置となった日が少なく、この時期としては低気圧や前線が日本付近を通過することが多かったため、天気は数日の周期で変わり、日照時間はかなり少なくなりました。気温は、上旬に冬型の気圧配置が続き寒気の影響を受けた時期もありましたが、本州付近への寒気の南下が弱く暖かい空気に覆われやすかったため、かなり高くなりました。

名古屋の平均気温は「かなり高い」、降水量は「多い」、日照時間は「かなり少ない」となりました。

【2019年（平成31年・令和元年）の冬日・真夏日などの日数】

日最低気温が0℃未満の冬日の日数は名古屋、伊良湖共に平年値より少なくなりました。また、日最低気温が25℃以上および日最高気温が30℃以上の真夏日の日数は名古屋、伊良湖共に平年値より多くなりましたが、昨年ほどではありませんでした。日最高気温が35℃以上の猛暑日の日数も名古屋は平年値より多くなりましたが、昨年ほどではありませんでした。

	日最低気温が0℃未満（冬日）の日数			日最低気温が25℃以上の日数			日最高気温が30℃以上（真夏日）の日数			日最高気温が35℃以上（猛暑日）の日数		
	今年	平年値	昨年	今年	平年値	昨年	今年	平年値	昨年	今年	平年値	昨年
名古屋	10	28.5	31	33	19.4	49	72	64.3	80	20	11.5	36
伊良湖	2	8.4	12	34	15.7	39	56	44.7	60	1	2.0	12

【2019年（平成31年・令和元年）の月別平均気温（℃）・降水量（mm）・日照時間（h）】

	名古屋	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	本年
平均気温	本年	5.1	7.2	10.1	14.1	20.4	23.1	25.9	28.9	26.7	20.3	13.4	8.8	17.0
	平年値	4.5	5.2	8.7	14.4	18.9	22.7	26.4	27.8	24.1	18.1	12.2	7.0	15.8
	平年差	+0.6	+2.0	+1.4	-0.3	+1.5	+0.4	-0.5	+1.1	+2.6	+2.2	+1.2	+1.8	+1.2
	階級	高い	かなり高い	かなり高い	平年並	かなり高い	高い	低い	高い	かなり高い	かなり高い	高い	かなり高い	かなり高い
降水量	本年	14.5	56.5	80.0	117.5	146.0	172.0	283.5	204.0	39.0	356.5	18.0	68.0	1555.5
	平年値	48.4	65.6	121.8	124.8	156.5	201.0	203.6	126.3	234.4	128.3	79.7	45.0	1535.3
	平年差	30%	86%	66%	94%	93%	86%	139%	162%	17%	278%	23%	151%	101%
	階級	かなり少ない	平年並	少ない	平年並	平年並	平年並	多い	多い	かなり少ない	かなり多い	かなり少ない	多い	平年並
日照時間	本年	190.5	161.1	196.1	219.1	267.7	178.5	102.1	220.2	177.2	147.0	205.1	144.1	2208.7
	平年値	170.1	170.0	189.1	196.6	197.5	149.9	164.3	200.4	151.0	169.0	162.7	172.2	2091.6
	平年差	112%	95%	104%	111%	136%	119%	62%	110%	117%	87%	126%	84%	106%
	階級	多い	少ない	平年並	多い	かなり多い	多い	少ない	多い	多い	少ない	かなり多い	かなり少ない	多い
	伊良湖	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	本年
平均気温	本年	6.3	7.7	10.3	14.1	19.5	22.5	25.1	28.1	26.2	20.8	14.5	10.0	17.1
	平年値	5.7	6.0	9.0	14.1	18.4	21.9	25.6	27.0	24.0	18.6	13.2	8.3	16.0
	平年差	+0.6	+1.7	+1.3	+0.0	+1.1	+0.6	-0.5	+1.1	+2.2	+2.2	+1.3	+1.7	+1.1
	階級	高い	高い	かなり高い	平年並	かなり高い	高い	低い	高い	かなり高い	かなり高い	高い	かなり高い	かなり高い
降水量	本年	16.5	61.5	83.5	137.0	196.0	132.5	289.5	136.0	54.0	606.0	45.0	94.5	1852.0
	平年値	59.3	69.4	120.6	133.5	168.8	192.0	146.1	155.1	239.7	163.2	105.2	49.7	1602.6
	平年差	28%	89%	69%	103%	116%	69%	198%	88%	23%	371%	43%	190%	116%
	階級	かなり少ない	平年並	少ない	平年並	多い	少ない	かなり多い	平年並	かなり少ない	かなり多い	少ない	多い	多い
日照時間	本年	194.8	149.3	203.0	226.0	267.5	170.1	119.0	240.4	184.0	132.7	191.0	156.7	2234.5
	平年値	180.0	175.3	192.7	198.1	197.4	156.8	192.6	233.3	164.3	166.8	164.8	180.2	2202.0
	平年差	108%	85%	105%	114%	136%	108%	62%	103%	112%	80%	116%	87%	101%
	階級	多い	少ない	平年並	多い	かなり多い	多い	かなり少ない	平年並	多い	少ない	かなり多い	かなり少ない	平年並

（注）

1. 平年値は1981～2010年の資料から求めた。
2. 「低い（少ない）」「平年並」「高い（多い）」の階級は、1981～2010 年における30 年間の観測値をもとに、これらが等しい割合で各階級に振り分けられるように決めている。また、値が1981～2010 年の観測値の下位または上位10%に相当する場合には、「かなり低い（少ない）」「かなり高い（多い）」と表現する。
3. 値の横に「）や」がある場合には、月別値を求める際に使用したデータ（日別値）に欠測等が含まれていることを示す。）付きの値（準正常値）は通常のもと同様に扱うことができるが、]付きの値（資料不足値）については、統計に用いる観測資料数が不足しているため、値の下に記載した統計日数（統計に用いた、品質が十分な日別値の数）を参考にして使用されたい。なお、日別値がすべて欠測のため値が求められない場合は「×」とした。
4. この資料は速報なので、後日値の変わる可能性がある。

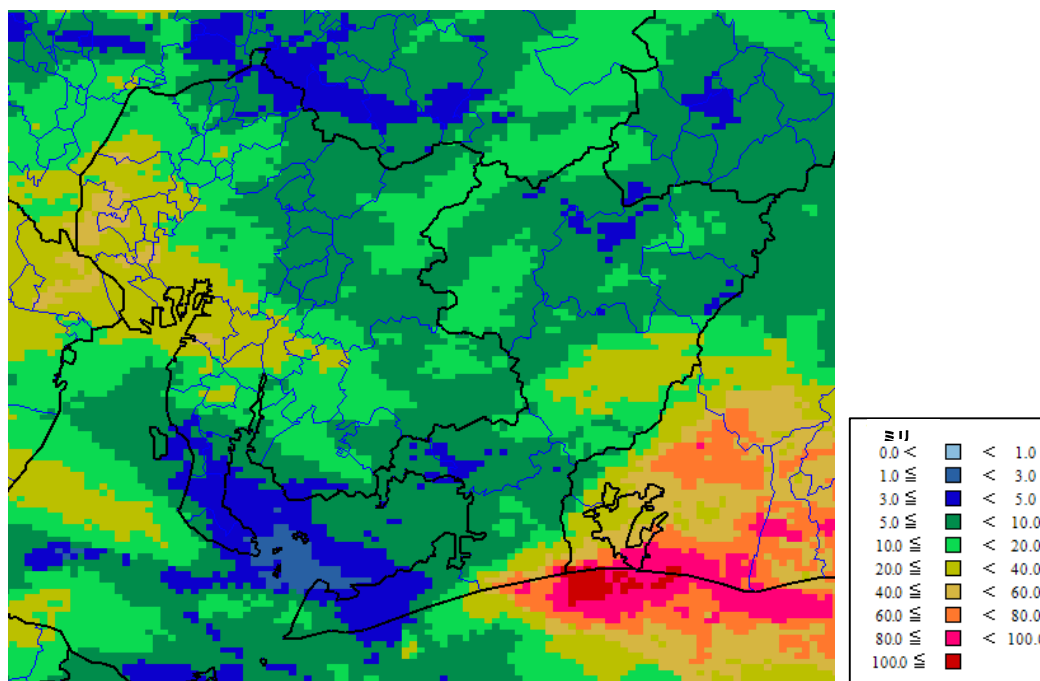
【トピックス】

7月22日から23日にかけての大雨による土砂崩れ

愛知県内では局地的に積乱雲が発達し、解析雨量によれば、豊橋市東部付近で1時間に約110ミリの猛烈な雨が降りました。アメダスで最も降水量の多かった蟹江では、最大1時間降水量は37.0ミリ、22日07時から23日05時までの総降水量は90.5ミリを観測しました。

このため、愛知県の取りまとめによると豊橋市内で土砂崩れがあり海岸沿いの道路が一部通行止めとなりました。

○期間最大1時間解析雨量（7月22日07時～23日05時）



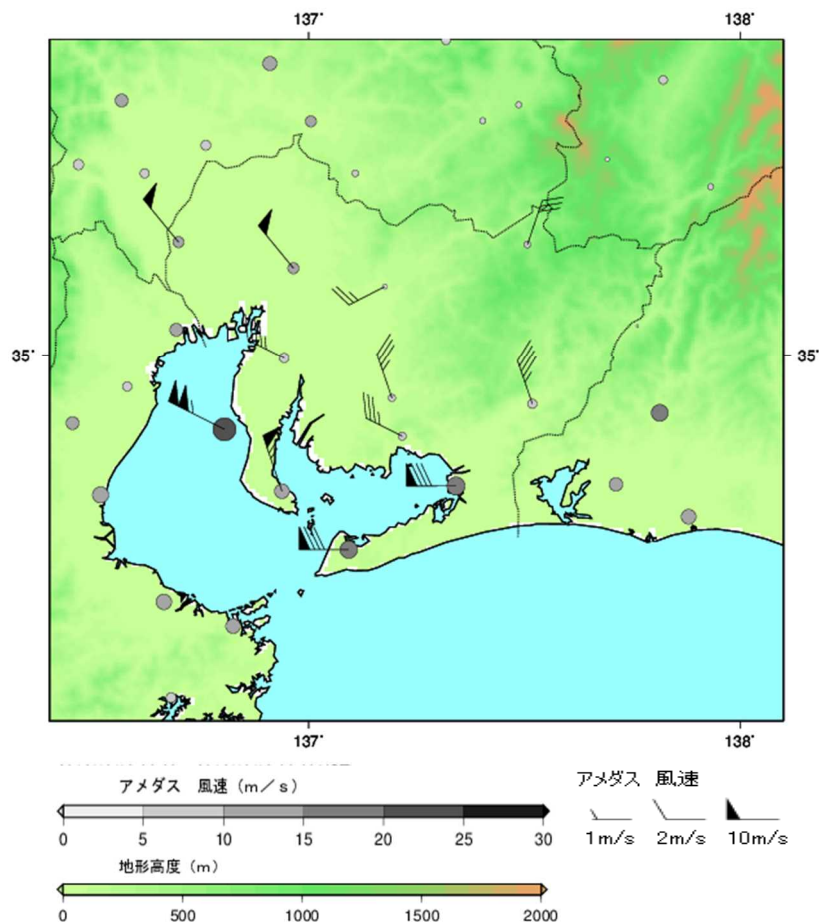
*解析雨量とは、気象レーダーとアメダス等の地上の雨量計により観測されたデータを組み合わせ、1km四方ごとに過去1時間雨量を解析したものである。

台風第19号による暴風と大雨

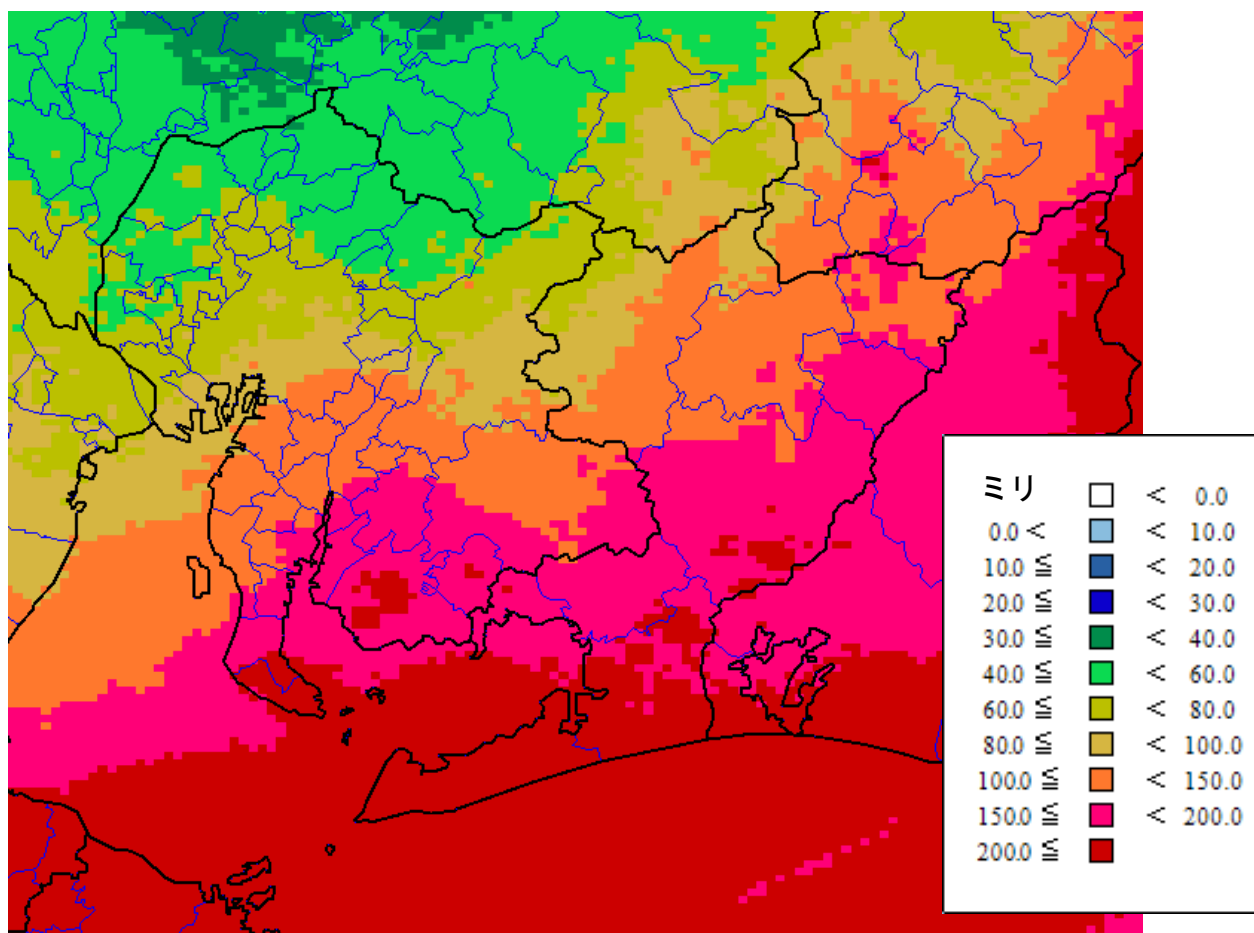
愛知県内では、10月11日夜遅くから風が強まり始め、強風は13日朝まで続きました。最も風が強かったセントレアでは、台風が中心が埼玉県付近を北東に進んだ12日22時00分に最大風速20.7m/s（西北西）、伊豆半島付近に上陸する直前の17時32分に最大瞬間風速26.2m/s（北西）を観測しました。また、11日夕方から雨が降り始め、台風が北側に広がる雨雲がかかった11日夜には県内の広い範囲で雨となり、台風が接近した12日夜にかけて東三河南部を中心に激しい雨が降りました。降り始めの11日19時から12日23時までの総雨量は多い所で300ミリを超え、アメダスで最も多かった伊良湖では304.0ミリを観測しました。一色と田原の10月12日の日降水量は、それぞれ248.0ミリ、261.0ミリを観測し、共に統計開始以来の極値を更新しました。

このため、愛知県の取りまとめによると人的被害として軽傷者1名や道路損壊などがありました。

○アメダス最大風速分布図（10月11日～10月13日）



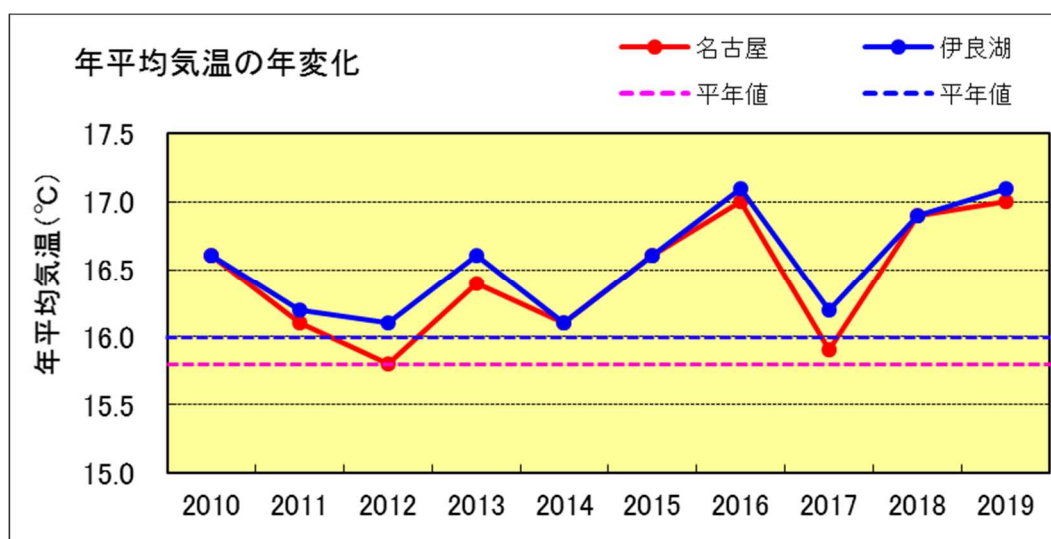
○解析雨量（10月11日19時～10月12日23時 28時間積算値）



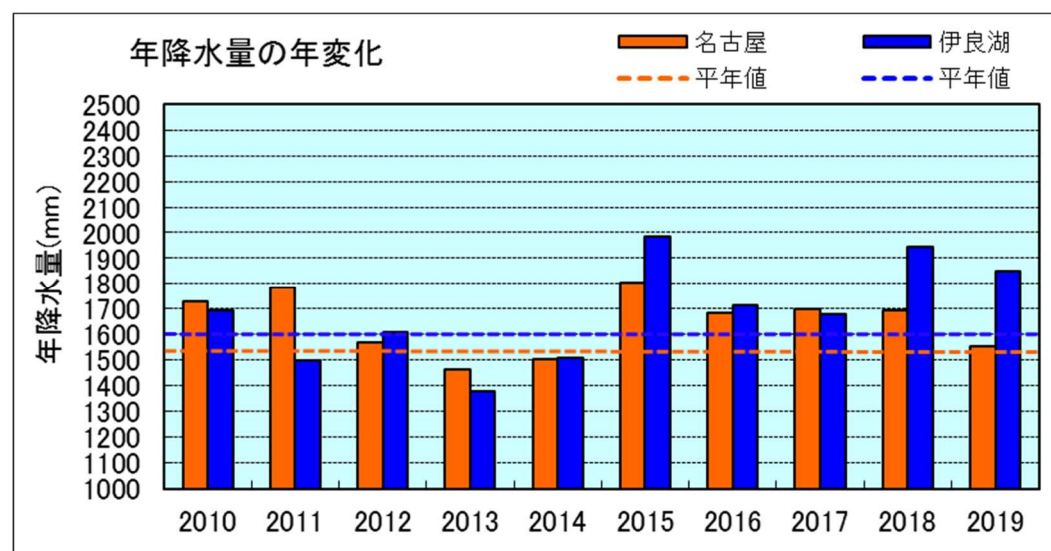
*解析雨量とは、気象レーダーとアメダス等の地上の雨量計により観測されたデータを組み合わせ、1km四方ごとに過去1時間の雨量を解析したものである。

[参考]

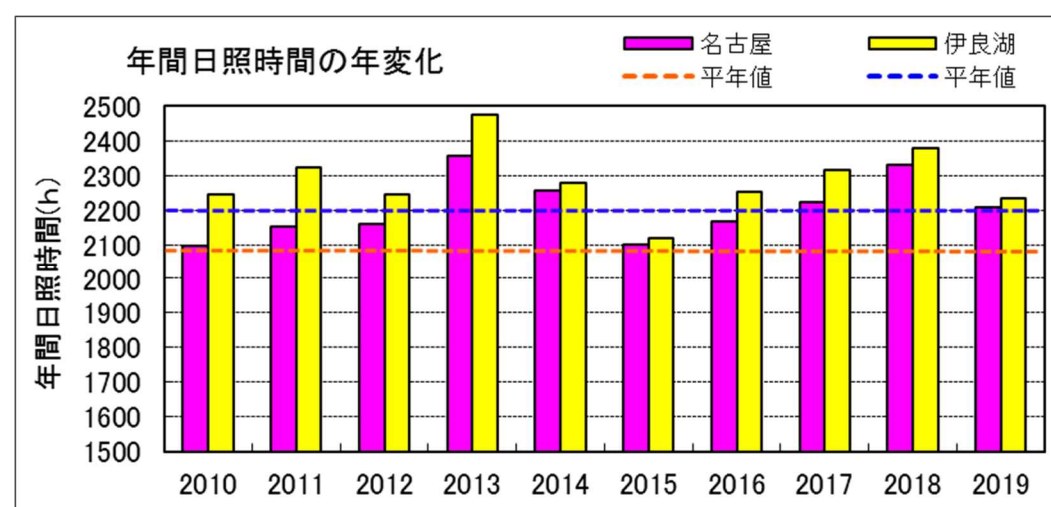
【年平均気温・年降水量・年間日照時間の年変化図（2010～2019年）】



過去10年間の名古屋、伊良湖の年平均気温



過去10年間の名古屋、伊良湖の年降水量



過去10年間の名古屋、伊良湖の年間日照時間